

2018年3月卒業予定者の就職活動に関する調査

2017年6月1日状況 【 結果速報 】

内定獲得率は53.6%に到達

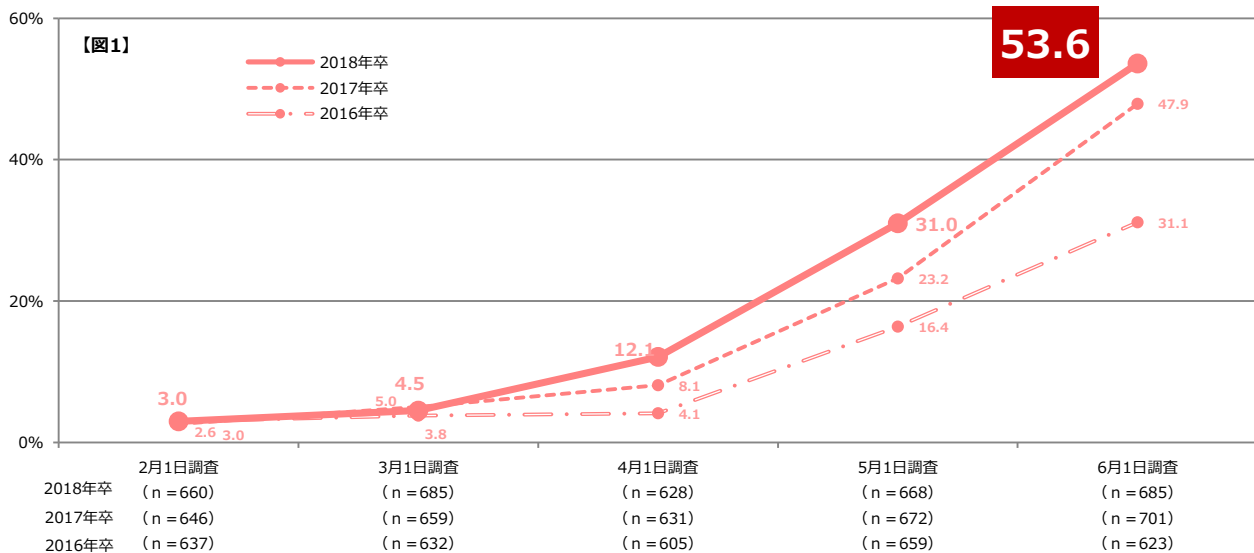
2017/6/7

株式会社アイデム 人と仕事研究所

内定獲得率

■内定獲得率は53.6%に

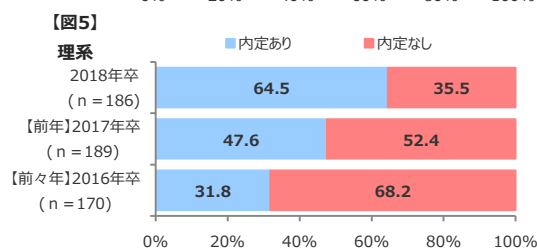
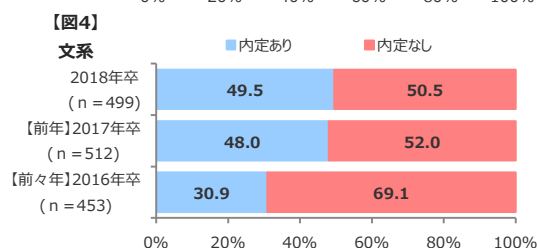
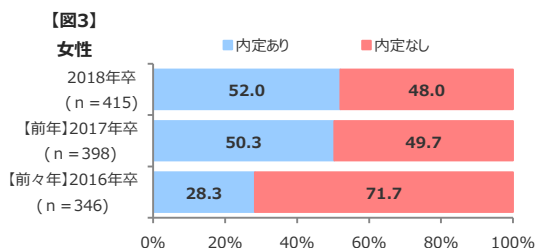
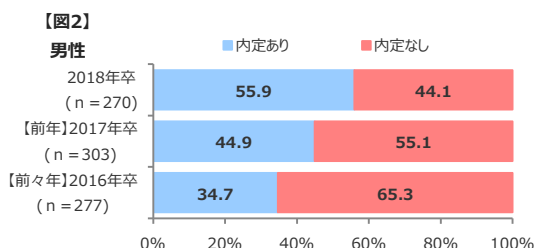
1社以上の内定を獲得した学生は53.6%。前月比22.6ポイント増加、前年比5.7ポイント増加。
3月広報解禁のスケジュールとなった2016年卒学生から1.7倍となり、年々ペースが速まっている。



内定獲得率（属性別）

■女性よりも男性の内定獲得率が高い 理系は約65%

男女別の内定獲得率は、男性55.9%、女性52.0%となった。男性は前年からの伸びが顕著。
文理別の内定獲得率は、文系49.5%、理系64.5%となった。文理で15ポイントの差が開いている。

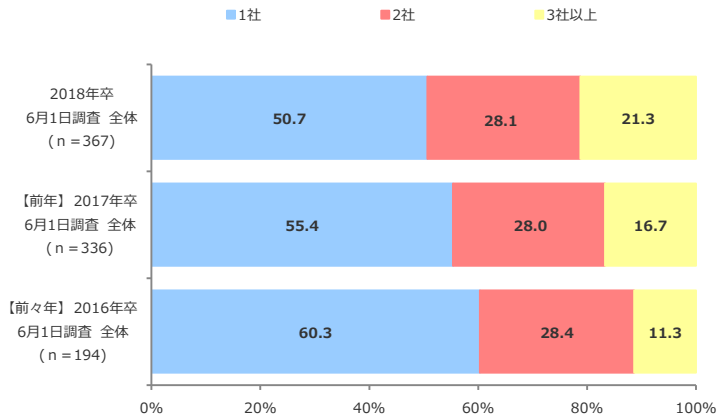


内定獲得社数 ※対象：内定を獲得している学生

■ 49.4%の学生が2社以上の内定を獲得

2社以上の複数内定獲得者は49.4%で、前年から4.7ポイント増加し、半数に迫る。
応募企業数は減少傾向も、面接選考企業数、内定獲得社数はともに増加傾向。

【図6】



【表1】

応募企業数 (社)	
2018年卒 (n=639)	21.0
2017年卒 (n=668)	22.2
2016年卒 (n=593)	27.6

【表2】

面接選考企業数 (社)	
2018年卒 (n=609)	9.4
2017年卒 (n=642)	8.6
2016年卒 (n=531)	6.8

【表3】

内定獲得社数 (社)	
2018年卒 (n=367)	1.9
2017年卒 (n=336)	1.8
2016年卒 (n=194)	1.7

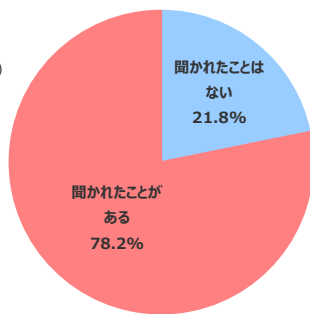
第一志望“以外”の企業への対応 ※対象：エントリー活動以降に進んでいる学生

■ 第一志望でない企業にも「第一志望だ」と回答 63.6%

第一志望群以外の企業から「自社が第一志望か」と聞かれたことがある学生は78.2%。
その学生のうち63.6%は、その企業に「第一志望だと回答した」としている。

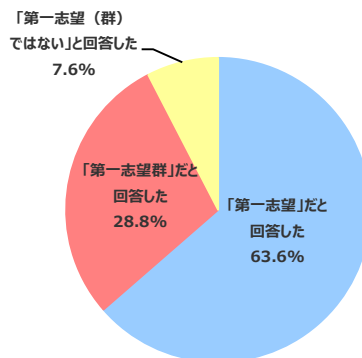
Q.第一志望群以外の企業から、「自社が第一志望か」と聞かれたことがあるか

【図7】
全体 (n=639)



Q.第一志望群以外の企業から、「自社が第一志望か」と聞かれたことがある場合、どのように回答したか

【図8】
全体 (n=500)



* 小数点以下第2位を四捨五入しているため、グラフ中の数値の合計が100.0%にならない場合があります。

- <調査目的> 2017年6月1日時点における就職活動の準備・進捗状況等から、就職活動を行なう学生の実態を明らかにすること
 <調査対象> 2018年3月卒業予定で、民間企業への就職を希望している大学4年生・大学院2年生の男女
 <調査方法> インターネット調査
 <調査期間> 2017年6月1日～3日
 <有効回答> 685名 (「JOBASS新卒」登録学生362名、株式会社クロス・マーケティングのアンケートモニター323名)

* 調査結果の詳細版は、6月末頃に発表いたします。

詳細は、アイデム 人と仕事研究所のWEBサイトをご覧ください。

<https://apj.aidem.co.jp/>

人と仕事

